

## 小学生の足袋を履いた学校生活について

### 1 東小学校における実践

#### ○現状

- ・東小学校（児童数 381 人）では、平成 29 年 9 月から足袋を履いて学校生活を送っている
- ・足袋の種類は「祭り足袋」で底がゴム（2mm）になっており、外でも履ける
- ・児童は登校すると足袋に履き替え、下校まで足袋で過ごす
- ・履いた足袋は原則、毎日持ち帰って洗い、次の日に別のものを持ってくる
- ・校庭で遊ぶなど活動するときも、足袋のまま外へ出ていく
- ・校舎内に戻るときは児童玄関にあるマット（3ヶ所）で汚れを落とし、教室に入る



足袋で登る児童

#### ○効果の検証

- ・中京大学金子潤助教による科学的な検証も行われている
- ・東小学校 2 年と 5 年の児童と、足袋を履いていない中央小学校の同学年児童とを、足指のつかむ力や足の形のデータなどの観点で比較する（計測は本年度 9 月）  
※現在は進級し、3 年と 6 年
- ・足袋の健康への効果、土踏まずの形成、心の安定などを検証する

### 2 今後の方針

#### (1) 東小学校の取組事例及び効果の検証結果を紹介

- ・中京大学による検証結果を紹介する  
1 年間足袋を履いて学校生活を送った児童と履いていない児童を比べ、足指のつかむ力・足の形成等について比較する



足の計測

#### (2) 東小学校においては、検証以降

- ア 現在履いている足袋は、可能な限り履き続ける（当初一人 4 足配付）
- イ その後は、各家庭において選択するものとする
  - ① 上履きに戻して生活する
  - ② 足袋を履いた生活を続ける この場合、費用は保護者負担となる  
参考：上履き 1 足 500 円（耐久期間 およそ 1 年）  
足袋 1 足 1500 円（耐久期間 およそ 2～3 ヶ月）

#### (3) 他校への拡大について

- ・検証結果をもとに有効性を各校に広めていく